

平成24年第3回国東市議会定例会 一般質問予定表

■ 第1日目 9月19日(水)

質問 順序	質問者 (議席番号) (会派名)	質問事項	質問の要旨	質問 相手
1	森 正二 (8番) (市民ク)	1. 平成24年度一般会計予算の執行状況及び後年度の行財政運営・改革について	①平成24年度一般会計予算で経常経費については計画的に執行されていると思われるが市民が関心の高い普通建設事業(補助・単独事業)の執行状況について。 ②市単独事業である「安岐ゲートボール場施設整備事業」の実施状況について。 ③後年度の市行財政の健全化のため、さらに新しい時代に対応した行財政運営を進めていく手段として「事務事業の評価システムの構築」について。	市長
		2. 市有財産である学校廃校地の利活用の状況について	①小中学校廃校地の利用状況及び未利用地に係る維持管理費は各小中学校跡地ごとに年間いくらかかっているのか。 ②今後「西安岐小学校跡地利用」の市の基本的な考え方は。	市長
2	宮永 英次 (13番) (市改ク)	1. 防災対策について	①南海トラフ地震対策について、これまで考えられていた防災対策で大丈夫か。 ②どのような対策を考えているか。 ③避難場所は隣保班単位で考えていいのではないかと。 ④市長の原発に対する考えを聞きたい。	市長
		2. 若者定住策について	①市の基本的方針を伺いたい。 ②市職員で作る「若者定住ワーキンググループ」の具体的提言をどのように検討し、どう政策に生かそうとしているのか。 ③国東に住む若者(45歳以下)に住民税割引を。 ④児童・生徒の給食費助成は不可か。	市長
		3. 障がい者雇用について	①市の基本的考え方を伺いたい。 ②市の雇用率は守られているか。 ③厚生労働省は来年にも「障害者雇用促進法」を改正し、精神障害者の採用を義務づける方針のようだがその対策は検討されているか。	市長
3	溝部 元生 (7番) (無会派)	1. 総合支所のあり方について	①総合支所において手続きができた上下水道の件について相談や申請が可能であったが、できなくなったその理由は。 ②旧町でそれぞれ地域にあった対応がなされてきたが、本庁の受付で地域性が破壊されようとしている。すべてが一本化されるものとされないものがあると思うが、簡単な机上の判断で良いのか。 ③職員の努力を促し、対応のできる職員配置をお願いしたい。	市長
		2. 東北震災後の原子力発電に変わる自然エネルギー太陽光発電について	①国東市内でのメガソーラーの設置に対する申請状況は。 ②国策ともいべき原子力に変わる自然エネルギーの見直しによるメガソーラー普及について国東市の考えは。 ③大分県も取り組みを発表した。国東市としても独自の考えはないのか。 ④荒廃地の有効利用に対しての考えは。 ⑤第1次産業従事者の高齢化が進んでおり、第1種農地の開放策を国東市独自に考えられないか。	市長
4	木田 憲治 (3番) (新世会)	1. 農業振興策について	①WCS刈取料が高く農家負担になっている。ラップに対する補助等、負担軽減策はないか。 ②休耕田の中で自己保全の農地が増加している。薬草の栽培、ナタネ油採用菜の花の推進について。	市長
		2. 観光政策について	①昨年7月福岡でのフォーラム「新パワースポット国東」の成果、今後の見通しについて。 ②観光大使の考え方、今後の方向性について。 ③市を象徴する唄の公募や踊りの作成について。	市長
5	松本 剛弘 (16番) (創世会)	1. 元国東中学校跡地利用	消防庁舎の要望書に対する回答についての質問 ①道路事情は予算がとれない。 ②サイレン吹鳴で住宅街が迷惑、等に対する質問。	市長 消防長
6	丸小野 宣康 (1番) (新風会)	1. 児童・生徒の安全対策と学力向上について	①スクールガード活動支援。 ②学校施設の安全対策。 ③津波等気象災害時の避難対策。 ④学力向上対策。	市長 教育長
		2. 農振地域の現況について	①パイロット事業地の現況。 ②パイロット事業地の有効活用。 ③農振除外について。	市長
		3. 市有林クヌギの売却について	①昨年度の売却実績並びに売却方法。 ②本年度の売却計画並びに売却方法。	市長

平成24年第3回国東市議会定例会 一般質問予定表

■ 第2日目 9月20日(木)

質問 順序	質問者 (議席番号) (会派名)	質問事項	質問の要旨	質問 相手
1	吉田 眞津子 (9番) (市改ク)	1. 地域の住民に愛され、信頼される病院づくりのために	①国東市民病院に対する期待は大きい。今回、病院の建て替え、病院管理者の交代があった。これまでの市民病院の理念に基づき、新しい病院はどういう経営方針を建てているのか。 ②地域医療の担い手である医師不足の解消を図る事が一番の課せられた課題であると就任あいさつに述べておられますが、その人脈についての見通しについての計画は。 ③病院の災害対応について。特に防災計画の中における病院の指揮系統、連携のあり方について。 ・災害対策の中での病院の果たすべき役割や連絡体制は。 ・病院の備蓄体制の状況は。 ④地域医療を考えたとき、市民病院を抜きにして考えられないくらい重要な部分がありますが、行政の施策の柱としても大きい。病院が行政サイドへ望む事は。	市長
		2. 小中学校におけるいじめ対策について	①国東市におけるいじめの現状とその対策について。 ・いじめの定義についての見解は。 ・最近、教育委員会で取り上げた例、被害届が出た例はあるか。 ・その予防体制づくりや対応はどうなっているか。	市長
		3. 国東市男女共同参画計画の改定について	①この5年間の実施状況の成果と改定にあたって留意したことがあるか。また広報活動についてはどうする予定か。 ②平成24年度のアクションプランの中にある目標の具現化について。	市長
2	野田 忠治 (21番) (新世会)	1. 新庁舎建設について	①庁舎建設の基本的な考え方は。 ②GISシステムによる建設候補地選定調査の結果及び選定基準の開示。 ③分庁制の導入または各支所の配置、機能の強化を図り、市有施設を有効活用する考えはないか。	市長
3	伊牟田 洋史 (18番) (創世会)	1. ドクターヘリの運用について	①これまでの防災ヘリと10月から運用されるドクターヘリの違いは。フライトドクターをピックアップするドクターヘリの運用でなく、ドクターヘリを導入したいきざつは。 ②整備費や人権費などを含めた年間事業費の約2億円ともいわれているドクターヘリの維持経費の負担は国と県が折半となっているが、将来的にも市町村に負担が及ぶことはないか。 ③6月議会で離着陸場は、姫島村を含めて13カ所との答弁があったが、更に増やしていく予定はないのか。 ④国東市からは大分大学医大病院まで遠隔地であるので、積極的に活用すべきであると思うが、具体的に運用基準はどのように定めているのか。	消防長
4	大谷 和義 (2番) (新風会)	1. 消防行政について	消防署本署の移転建設について ①移転候補地の選定は。 ②今後の建設計画の進捗状況は。	市長
		2. 福祉行政について	高齢者及び認知症支援体制の充実について ①特養や老健などの施設に入居できずに自宅で待機している待機者数は。 ②自宅にて介護している家族のために行政としての取り組みは。 ③本市において在宅看護のうち若年性認知症及び認知症の方は何名か。 ④認知症の方で家族介護している家庭への支援体制は。 ⑤徘徊癖のある方への支援は。	市長
		3. 成年後見制度について	①県内及び国東市での利用者数は。 ②成年後見制度の周知をどのように図っているのか。 ③制度を利用できるような窓口はあるのか。	市長
5	木村 親次 (15番) (新風会)	1. 業務改善運動について	サービスの向上、組織風土・組織の活性化、職員の意識改革、自主性・主体性の向上、創意工夫、業務の効率化、改善事例の共有、コミュニケーションを目的とする業務改善運動の具体的な取り組みは。	市長
		2. 日本風景街道(シーニックハイウェイ)について	NPO法人大分ウォーターフロント研究会主催の別府湾岸官民交流会議で大分市、別府市、日出町、杵築市、国東市を対象に「別府湾岸風景街道」を登録する準備を進めているが、国東市の取り組みと登録後の事業計画は。	市長
6	馬場 将郎 (17番) (新風会)	1. 防災訓練	津波対策について ①津波予想地区における避難訓練の現状は。その課題と問題点は。 ②市として市民にどう意識の高揚を図っていかしているか。 ③幼、保、小、中における防災意識の醸成をどう取り組んでいるか。 ④市内に点在する病院、スーパー、会社等における防災訓練はどのようにしているか把握しているか。また指導は。 ⑤訓練時における消防署、消防団、警察署との連携は。 ⑥高齢者、体の不自由な人に対する避難誘導策は。	市長 教育長
		2. 教育行政について	①学校評価については。 1)どのような観点から評価をしているのか。 2)評価の基準は。 3)誰がどのような権限で評価するのか。 4)その結果はどう生かされるのか。 5)その情報は公表されるのか。 ②教員評価について。	教育長
		3. 子育て支援について	保育料の徴収基準の見直しはできないか。 ①第2子の場合、3歳未満の時、兄弟がいれば徴収基準の4分の1、また、小中学生がいれば2分の1。 ②第3子の場合、3歳未満児の時は無料、3歳以上になった場合、兄弟がいれば2分の1、いなければ全額となっている。これを第3子の場合、3歳以上になっても無料とできないか。	市長